

2020年 救急科 業績集

【論文発表】

1. 増田崇光、竹内誠人、麻喜幹博、三木靖雄、他. 初療時に明確な脳幹信号変化を示さなかった重症びまん性軸索損傷の一例. 日本救急医学会関東地方会雑誌. 41 (2) 340-343: 2020.3
2. Takamitsu Masuda, et al. Clinical investigation of the utility of a pair of coagulation-fibrinolysis markers for definite diagnosis of sepsis-induced disseminated intravascular coagulation: A single-center, diagnostic, prospective, observational study. *Thromb Res.*2020 Aug;192:116-121.
3. 麻喜幹博、増田崇光、稗田和美、安田和世、他. 犬咬傷数日後に心肺停止で搬送された *Capnocytophaga Canimorsus* 感染症による劇症型敗血症の1例. 日本救急医学会雑誌. 2020 ; 31 : 29-34 (令和2年度科学論文賞:優秀症例報告症受賞)

【学会発表】

1. 増田崇光、竹内誠人、麻喜幹博、三木靖雄. 高エネルギー受傷機転の交通外傷による頭部外傷と患者の機能予後の検証. 第70回救急医学会関東地方会. 令和2年1月. 前橋.
2. 富田雄一郎、竹内誠人、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. ペムプロリズマブ投与5クール目に劇症1型糖尿病における糖尿病ケトアシドーシスを来した一例. 第20回病院総合診療学会学術集会. 令和2年2月. 福岡.
3. 麻喜幹博、竹内誠人、増田崇光、三木靖雄. 心停止発症前の状況からECPR適応を再考する. 第47回日本集中治療学会学術集会. 令和2年3月. Web.
4. Masato Takeuchi, et al. The TAE for traumatic gallbladder bleeding. 第49回日本IVR学会総会. 令和2年8月. 神戸.
5. 水谷久紀、山森温、榛葉真愛子、内田香名、竹内誠人、加納誠也、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄. ショック状態で受診した原因不明腹水の一症例. 第21回日本病院総合診療学会学術集会. 令和2年9月. 埼玉
6. 柴崎晃司、内田香名、山森温、竹内誠人、加納誠也、麻喜幹博、増田崇光、三木靖雄.

多職種による早期集中治療管理で機能維持し得た敗血症性ショックの一例. 第 21 回日本病院総合診療学会学術集会. 令和 2 年 9 月. 埼玉

7. 山下耕平、麻喜幹博、山森温、内田香名、竹内誠人、加納誠也、増田崇光、三木靖雄. 多職種介入の患者教育を契機にカテコラミン依存状態を脱却し自宅退院が可能となった末期重症心不全の一例. 第 21 回日本病院総合診療学会学術集会. 令和 2 年 9 月. 埼玉